

CANVAS Protect

GCVP

キャンバスプロテクトは、イルフォード社の取り扱うキャンバスメディアやその他のインクジェットキャンバスプリントを保護し、強化するために設計された水性のコーティング液です。

キャンバスプリントにコーティングする事によって画像を保護し、プリント時の色合いを長期間維持できます。

FEATURES - 特徴 -

- ローラーまたは刷毛を使用してプリントに直接塗布することが可能
- インクジェットキャンバスプリントに塗布し乾燥させる事で保護膜を形成
- 耐引掻き性を改善し、プリントがフレームの周りに折りたたまれたときに画像が割れにくい
- ラインアップは、グロス・セミマット・マットの3種類
- 画像の色味、白地への影響をほとんど与えず画像を保護する事が可能

PRINTER & INK COMPATIBILITY - プリンター・インク適合性 -

水性顔料、Latex、溶剤インクに適合

HOW TO USE - 使用方法 -

プリントした後 24 時間程度放置してインクを十分に乾かしてからコーティング作業に移ってください。

コーティング液は良く振って、ご使用ください。

ローラーまたは刷毛等でプリント面に均一に塗布してください。

標準的な保護膜の厚みは 20 μ (乾燥状態) 程度ですので、塗布は 60ml/m² 程度を均一に塗布してください。

(注意：コーティング・ブラシが吸い込む分は考慮する必要があります。)

<コーティング溶液の必要量>

プリントサイズ	A4	A3	A2
適用量	3-4ml	7-8ml	14-16ml

塗布されていない部分が生じないように縦、横、縦と万遍なく塗ってください。

液が過剰に残った場合は、ローラー、刷毛を良く絞り、表面を軽くなぞり余分なコーティング液を吸い取ってください。

塗布膜はすぐに乾燥が始まりますので 3 分以内に塗布を終えてください。

1 時間程度で乾いた状態になりますが、保護膜が完全に硬化するまでに 4 ～ 5 時間置いて乾燥させてください。

より厚いコーティング層が必要な場合には、コーティング膜が乾燥した後にコーティング液を二度塗りすることが可能です。

[グロス][セミマット][マット]の仕上げがあり、必要な光沢度を調整するために混合することも可能です。

キャンバスメディアとコーティング溶液の組み合わせによって異なる可能性があるため、事前にテストを実施することを推奨します。

PHYSICAL PROPERTIES - 製品仕様 -

pH	7-8.5
皮膜形成成分	30-40%
比重	1.04-1.05Kg/L

CANVAS Protect

GCVP

HANDLING TIPS - 注意事項 -

キャンバス媒体の種類によっては、溶液の吸収が速いために、コーティングが不均一になることがあります。

この場合は、液体を 2 倍に希釈し、2 回塗布することをお勧めします。

(キャンバスナチュラルは、吸い込みの強いメディアなので希釈塗布をお勧めします。)

第 2 のコーティングは、最初のコーティングの 1 時間後に適用することができます。

スムーズなコーティングのために、10℃以上の環境下で塗布を行ってください。

キャンバスプロテクトを塗布したキャンバスをマウント加工する場合、15℃以下の条件では、鋭角に曲げたときの塗装面に割れが発生することがあります。15℃以上の環境下でマウント作業を行ってください。

キャンバスプロテクトは、開封後 1 年以内に使用してください。

STORAGE - 保管条件 -

本製品の保管は 5℃以上 40℃以下に保存してください。

AVAILABILITY - 製品サイズ -

[グロス]1L [セミマット]1L [マット]1L

詳細は www.ilford.co.jp の製品ページをご覧ください。

製品仕様は予告なく変更する場合があります。会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。